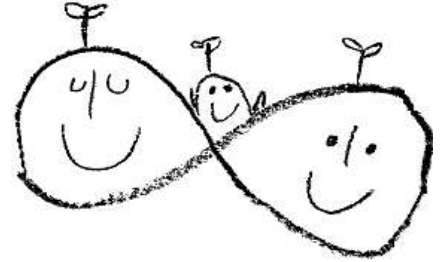


平成27年2月10日
住友生命保険相互会社

住友生命は、
Special Supporter (スペシャルサポーター)
として映画製作を支援しています

映画「はなちゃんのみそ汁」 はなちゃん役決定！



1000人超の応募者から選ばれた次世代のシンデレラは？

住友生命保険相互会社（社長 橋本 雅博）は、今年12月公開予定の映画「はなちゃんのみそ汁」の「Special Supporter (スペシャルサポーター)」として映画製作を支援しています。「はなちゃん役」オーディションが先日開催され、全国の1000人を超える応募者の中から千葉県在住の「赤松えみな」ちゃん（4歳）が選出されました！たくさんのご応募ありがとうございました。

住友生命はこの映画を通じて、「家族の絆」や「生きるということ」「健康の大切さ」等の啓発に取り組んでまいります。



赤松えみなちゃん(4歳)

えみなちゃんの夢は、アイドルになって映画やテレビに出て活躍すること！人見知りせず誰とでも仲良く話すことができ、いつも明るく表情豊かな女の子です。

応募のきっかけは、インターネットのオーディションサイトでこのオーディションを知り、住友生命のホームページにアクセスしていただいたことだそうです。

【監督のコメント】彼女は最終オーディション参加者の中でも最年少で、当初の想定ではもう少し上の年齢を考えていたのだけれども、どうしても最後まで彼女の持つ第一印象が消えなかった。これまで映画やテレビドラマ出演の経験もなく無理かと思ったが、3ページ分の喜怒哀楽を複合させた台本を渡し、演じてもらおうと、素晴らしい表情と演技で、我々審査員全員の心を捉えてしまった。そこで、私はこの娘の持つ未知の可能性に賭けてみようと思い、最終的にえみなちゃんに決めさせていただきました。

【ご両親のコメント】いつもテレビで観ているようなアイドルになりたいというえみなちゃんの思い出になればと、駄目もとで応募しました。映画やドラマに出た経験はないけれど、どこでも物怖じせず元気なキャラクターで、お家でも料理の手伝いが大好きなので、きっとはなちゃんになりきって頑張ってくれると信じています。

映画公式HPにて、「はなちゃんのみそ汁」映画関連情報をご覧ください。

<http://hanamiso.com/>

1. 「はなちゃんのみそ汁」とは

2012年の日本テレビ「24時間テレビ」で感動のドキュメンタリーとして取り上げられ、13万部のベストセラーとなった物語です。2014年の「24時間テレビドラマスペシャル」としても取り上げられ大きな反響を呼びました。

ストーリー ～ある母が娘に遺した財産～

25歳のとき乳がんを患った安武千恵さんが、結婚・出産し奇跡的に授かった娘はなちゃん。

はなちゃんのためにも元気に生きたいと願いましたが、がんが再発してしまいました。

生きることをあきらめず、ただ自分がいなくなった後、娘が困らないように「自分で生きる力を遺したい」と、4歳になった娘にみそ汁作りを教えました。その5ヵ月後千恵さんはこの世から去りました。

はなちゃんは、母との約束を守り、保育園に行く前にみそ汁を作り「ありがとう」と喜ぶパパの笑顔で一日がはじまります。

この映画は、がんという病気にスポットをあてるのではなく、病を抱えた家族が自分の生き方、家族の在り方を見つめなおしながら成長していく姿をあえて前向きに明るく描きます。

千恵さんのメッセージ

「私はがんになった後にムスメを授かりました。だから、この子を残して、死ななければなりません。がんになってもならなくても、死ぬ順番は、私が先に決まっています。逆になったら、いけない。だとすると心残りがないように、死ななければなりません。彼女は私がいなくなった後、生きるうえで必須となる家事はできるのだろうか。……そして日々祈るのです。…大切な人々が毎日元気であることを。それぞれの家族が、できる限り長く、幸せであることを。」

2. 映画概要

- 原作 : 「はなちゃんのみそ汁」安武信吾・千恵・はな著（文藝春秋）
主要キャスト : 広末涼子（安武千恵役）滝藤賢一（安武信吾役）一青窈（安武千恵の姉役）
監督/脚本 : 阿久根知昭
映画製作者 : イメージフィールド株式会社

以上